

2021年11月10日

報道関係各位

大成有楽不動産株式会社



ワイドスパンを生かした機能的な 1DK の間取りを採用
賃貸マンション「テラス押上」着工

大成有楽不動産株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：浜中裕之）は賃貸マンション「テラス押上」を2021年9月に着工いたしましたので、お知らせいたします。

「テラス押上」は東武スカイツリーライン「とうきょうスカイツリー」駅から徒歩3分、都営地下鉄浅草線「本所吾妻橋」駅から徒歩5分、東京メトロ半蔵門線「押上」駅から徒歩6分の交通利便性に優れた好立地に誕生します。物件周辺には300以上の店舗が揃う「東京ソラマチ[®]」や、2020年6月に誕生した「東京ミズマチ[®]」などの商業施設や、身近に自然を感じることができる隅田川や大横井川親水公園などがあり、生活利便性が高い暮らしやすいエリアです。

本物件は、「東京スカイツリータウン[®]」からほど近い「業平一丁目交差点」に位置し視認性も高いことから、街のランドマークとなるようなマンションを目指し、当社賃貸マンションブランド「テラス」シリーズでは初めて建物外観を含めた共用部の意匠設計にデザイン会社を起用しています。

また、新型コロナウイルス感染対策で近年急速にニーズが高まっているテレワークへの対応として、共用部のラウンジにはテレワーク用デスクを設置。専有部ではワイドスパンを生かした機能的な1DKの間取りを採用し、寝室を引き違い戸で仕切ること、コンパクトでありながらもテレワークにも対応可能な室内環境を整えています。さらに、屋上にはリフレッシュスペースとしてルーフテラスを設置しています。



完成予定 CG（外観）



完成予定 CG（ファサード）



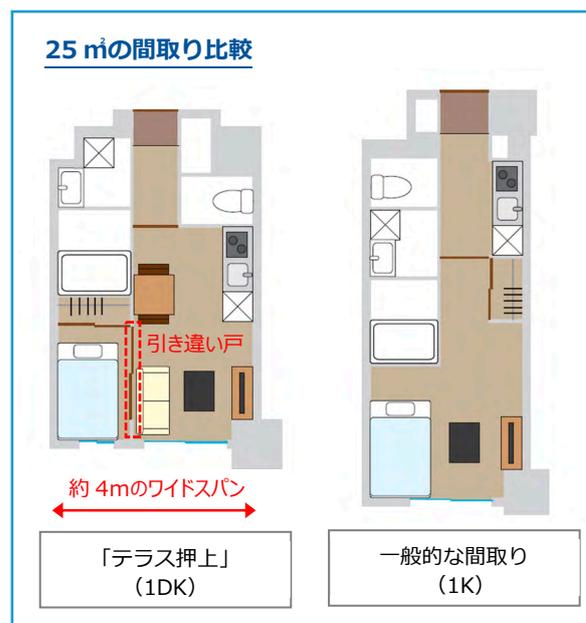
完成予定 CG（エントランスラウンジ）

賃貸マンション「テラス押上」のポイント

1. ワイドスパンを生かした

機能的な 25㎡・1DK の間取りを採用

「テラス押上」ではワイドスパンを生かした機能的な間取りを採用し、一般的には1Kとなることが多い25㎡の広さでも1DKを実現。リビングと寝室を引き違い戸で仕切ることができるため、コンパクトな部屋の中でも生活空間を分離することで、テレワークを含めた多目的な利用が可能です。



2. 街のランドマークを目指しデザイン性を追求

共用部のデザイン監修においては、当社分譲マンション「OBER（オーベル）」のハイグレードシリーズ「グランツオーベル中野」（東京都中野区・2020年竣工）のデザインを手掛けた株式会社 We+F vision（ウイ・アンド・エフ ヴィジョン）と提携。「Japan Culture × World Intellect」（日本文化の歴史×世界の先進性）をデザインコンセプトとし、日本伝統技法の「江戸さしもの」をデザインモチーフとして建物全体にモダンに落とし込むことで、日本文化と先進性を感じさせる建築を目指しました。



完成予定 CG（ファサード）

「テラス押上」物件概要	
所在地	東京都墨田区業平一丁目13
アクセス	東武スカイツリーライン「とうきょうスカイツリー」駅徒歩3分 都営地下鉄浅草線「本所吾妻橋」駅徒歩5分 東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄浅草線・京成押上線「押上」駅徒歩6分
敷地面積・延床面積	628.49㎡ / 3,733.40㎡
構造・規模・戸数	鉄筋コンクリート造 / 地上10階 / 住宅90戸
間取り・専有面積	1DK（63戸・25.32㎡～27.01㎡）・1LDK（27戸・40.44㎡～40.78㎡）
設計・施工	株式会社アーバンライフ建築事務所 / 株式会社鍛冶田工務店
竣工	2023年3月（予定）

«リリースに関するお問合せ先»

大成有楽不動産株式会社 社長室 経営企画部 広報室
TEL 03-3567-9415 / E-mail : press-cc@taisei-yuraku.co.jp